

第1回全国CVT連絡会幹事会

参加者：佐藤洋，小谷敦志，八鍬恒芳，山本幸治，山本多美（代：冨田文子），
須甲正章（代：寺澤史明），藤崎 純（東邦大学医療センター大橋病院）
欠席：久保田義則，有高進悟，三木 俊，

日時：2017年10月20日（金）18:00-18:50

会場：MACCARONI（マカロニ）JR名古屋駅構内キュービージャナルシェ内

議事

報告事項

1. 全国CVT連絡会発足の経緯を小谷，佐藤代表幹事が説明した。

CVT発足から10年以上が経ち，CVT資格の地位向上と患者貢献のために，地方の連絡会を統括し，情報共有とチーム医療推進の目的で発足したことが報告された。

2. 全国CVT連絡会幹事の紹介を行った

代表幹事

佐藤 洋（関西電力病院 臨床検査部）

小谷 敦志（近畿大学医学部奈良病院 臨床検査部）

幹事

寺澤 史明（製鉄記念室蘭病院 臨床検査科）

三木 俊（東北大学病院 生理検査センター）

八鍬 恒芳（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部）

山本 幸治（社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 医療技術部）

久保田 義則（北播磨総合医療センター 中央検査室）

有高 進吾（心臓病センター榊原病院 臨床検査科）

冨田 文子（済生会熊本病院 中央検査部）

2. 規約の確認

今年，6月に幹事に確認いただいた当会規約について再度確認した。

別紙参照

提案事項

1. 幹事の人選について

佐藤代表幹事より甲信越地方、四国地方に幹事がないため、甲信越地方に新潟大学病院 小林清子先生、四国地方に徳島大学病院 西尾 進先生が推薦され承認された。後日、小谷代表幹事が両名に連絡を行うこととなった。

2. 第1回全国CVT連絡会学術集会について

全国CVT連絡会学術集会を開催することが小谷代表幹事より提案された。資金が全くないため、CVT認定機構を構成する4学会の年1回の学術集会（学術総会）の1会場を借りて開催出来ないか、CVT認定機構と4学会理事長宛に小谷代表幹事が、申請することで承認された。

来年では、第59回日本脈管学会総会事務局に佐藤代表幹事が申請することで承認された。

また、これに伴い他の学会との共同開催についても意見がだされ、山本幹事より、日本医学検査学会学術集会との共同開催も今後は可能ではないかのご意見を頂戴した。

3. 全国CVT連絡会HPの作成について

現在、地方連絡会のHPは、関東、関西、中部（東海血管検査研究会）、北海道、九州、がある。これらのHPを統括するHPを作成し、メインページから地方会連絡会HPにリンクする表紙を作成することが代表幹事より提案され承認された。小谷代表幹事が担当で進めることとなった。

4. 「CVT連絡会」の名称について

先日のCVT認定機構役員会議におきまして、「CVT連絡会」という名称（特に「連絡会」部分）について意義が出たことが報告された。本件は、予てよりCVT間でも疑問視されていたこともあり、この際「全国CVTの会」に改名することで承認された。本議事録公示後は「全国CVTの会」とし運営する。

以上

次回開催は、第59回日本脈管学会総会（広島）を予定